

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		併設の小規模多機能型居宅介護事業所から入所される方が多くなっていた為、小規模施設利用時のフェースシートや小規模施設時の様子のみを中心にしてGHでのフェースシートを作成していた。今、現在の利用者や家族の意向は把握していたが過去の生活歴や馴染みのあった人や場所等の把握は十分に出来ていなかった。	GH入所初期に利用者や家族、関係者より希望や意向のみだけでなく、今迄の生活歴や馴染みの人や場所等の情報を集め、その情報をもとにアセスメントを行っていく。	今後、GHへの入所時にはセンター方式等を利用して家族や関係者に協力をしてもらい パーソン・センタード・ケア を行っていく。	ヶ月
2		年一回は消防署の立会いの下、消防訓練や避難訓練は行っているが地震の訓練は出来ていない。又、地域交流(町内等)が出来ていない為、災害時の地域住民との協力体制が築けていない。	コロナ禍ではあるが、地域住民との関係性を密にして地域ぐるみで災害時(地震訓練を含む)の訓練を行いたい。	コロナ禍で難しくはあるがポスティング等で訓練への参加を促す。より良い関係の下で協力体制を築けるように取り組む。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。